

## 市民と市長のタウンミーティング要旨

日 時：令和6年5月10日（金） 14時30分～15時30分

場 所：コミュニティセンター深見南会館（集会室）

テ ー マ：新総合計画及び市政全般

参加人数：38人

### ○参加者からの意見等

#### 【意見】

- ・児童福祉の仕事、児童クラブ補助員を経験後、今は児童館で働いている。
- ・児童クラブについて、私が働き始めた頃から預かり人数が増え、一部屋にぎゅうぎゅう詰め状態になっている。コロナで密にならないようにやってきたが、PTA多目的室や特別教室を利用している状況である。
- ・放課後子ども教室や寺子屋もあるが、場所ごとにルールも違うため、子どもたちが安心安全に遊べず自由が減っているので、民間の児童クラブや施設があるとよいのではないか。育成費も上がっていないようなので再考し、充実した児童保育を実施して欲しい。
- ・家庭的保育が児童クラブの理想の形だが、今はそれができない。子どもたち一人ひとり目がいかないことが不安。おやつをつまらせてしまったとか、すし詰め状態でクラブが大変だと、大きな怪我や事故が2015年以降増えているとニュースで見た。保育園も増え、そのあと卒業した子たちが児童クラブにくるということを踏まえて改善してほしい。
- ・支援員の仕事が大変かつ年配の方も多く、若い人が入ってこなくなっているため待遇を改善してほしい。
- ・手当が出ます、金券手当が出ます、収入が140万超えます、国民健康保険に入ってくださいと言われた。社会保険に入れればいいけど、扶養内でやっているので。そうじゃないところも納得いかない。人手不足なら若い人が入る給与体制にしてほしい。
- ・児童館も運営費でまかなっているし、会計年度任用職員にして欲しい。PC業務などできる人できない人もいる。それを考えると、固定で働く人とパートの人で考えていいと思う。

#### 【市長】

- ・女性が働いて輝くということを国の政策でやっている。女性の社会進出に向けて、児童クラブも受け皿になって小学校でやっている。
- ・北部中部南部だと、特に北部は子どもがいっぱいで、補助員さん・ヘルパーさん・指導員が足りない状況である。
- ・学校の先生も足りておらず、全体的に人手不足の状況である。
- ・児童クラブ支援員の手当を上げれば集まると思うが、市で雇用する会計年度任用職員全体を上げなければならず、財政的に対応することが難しい。
- ・子どもたちの出欠管理など、日々の業務をデジタル化して負担軽減すること

について、今、所管課の職員と検討している。

- ・児童クラブの働き方について、短く働きたい、長く働きたいなど、その方に合った働き方ができるようにしたい。
- ・様々な事情を抱えた子どもたちに寄り添い、子どもたちの環境を整えていくために、国や県には働きかけると共に、市としてできることをしっかりとやっていく。

#### 【意見】

- ・新しい総合計画について、誰でも書ける都合のいい文章だけ並べるのではなく、今の財政状況から、第1にこれを達成したいなど方向を示すべきである。
- ・税収が減少していくなかで何がきるのか、如何にして継続していくかという話であり、我々も含めて高齢者が増えていくので、コミュニティバスの運行も現状が適正であるか疑問である。
- ・現在のルートは隅々までカバーしておらず、バス停が遠い人はけっこうな距離を歩くことになるので、見直しを検討して欲しい。

#### 【市長】

- ・少子高齢化で生産人口が減少することに伴い税収も減っていく中で、市の事業を見直して取捨選択していかなければならない。
- ・現在、広域連携というのを掲げて、市単独でやっていることを広域で対応する形に変えていくことに取り組んでおり、まずは、消防の通信指令台を大和、座間、綾瀬、海老名4市でやることを実現した。これにより人件費・施設費・ランニングコストが4分の1、支出にして2～3億削減できる。
- ・大和市は下水道もゴミも単独でやっているが、近隣市は広域でやっている。
- ・すぐに対応することはできないが、これこそ広域でやるべきと提案して動いている。
- ・宇宙開発関連企業が大和市に拠点を構えることになった理由は、大和市の人団の多さで、働き手を確保することが大変な状況においては、人が財産ということで大和市を選んでくれた。
- ・大和市は鉄道8駅あって、災害に強いのが魅力。若い世代をもっと呼び込むような、新しい企業を呼び込むことをやっていきたい。
- ・若い世代が集まり、ここで子を産み育て定住するという形をつくっていきたい。若者にとって魅力のある大和をつくっていって人口を増やす施策を展開していきたい。
- ・こういったことを視野に入れながら、総合計画の策定に取り組んでいる。

#### 【意見】

- ・光丘自治会の中で特に声があるのは、コミュニティバスを走らせてもらいたいということである。
- ・タクシー料金が高くなっている、駅から光丘まで800円ほどかかる。
- ・高齢になり事故を防ぐために免許証を返納した人もおり、移動にタクシーを

使わないといけないことが多い。

- ・桜ヶ丘の方は走っているので、ぜひ光丘地区にもコミュニティバスを走らせて欲しい。

#### 【市長】

- ・これまでの「健康都市やまと」から、私は健康の康を幸せに変えて、行政運営を行っており、予防医療に力を入れていきたいと考えている。
- ・予防のためには、皆さんのが家から出て身体を動かして、人と交流して健康を保っていくことが大切で、外出に繋がるコミュニティバスはとても重要と考えている。
- ・光丘地区にコミュニティバスが通っていないことで、地域の皆さんにはご不便をおかけしている。
- ・現在、コミュニティバスの見直しを図っており、中部浄化センターの方までルートを伸ばすことが可能か検討を重ねているところであり、ご意見については、関係する所管課と情報共有させていただく。
- ・のろっと、やまとんGOについては、様々なご意見をいただいているので、皆さまの意見を考慮しながら再編していく。

#### 【意見】

- ・大和駅周辺について、ユザワヤ周辺全体が暗く、高座渋谷、桜ヶ丘よりも交通の流れがよくないと感じている。
- ・道の流れを変えたときに、なぜ荷下ろしをするところをカーブで2つずつ作ったのかが疑問で、一方通行だから、その脇にみんな駐車している。
- ・歩行者が柵の途中から抜けられないように並んでいる柵も非常に圧迫感がある。
- ・大和東二丁目の交差点は、以前、死亡事故があったにも関わらず、現状維持で変わっていない。
- ・住友銀行、モスバーガーのある側と反対側の飲食店がある歩道は、信号を渡りたい歩行者が立ったら、その次の人が立つのが困難なような、右から来る人の道の妨げになる状態である。
- ・交差点の先の道路は、昔の家が残っているため歩道が狭い箇所があり、市役所に通じる道なので大和のイメージ向上のためにもどうにかして欲しい。
- ・ツツジが咲く市役所前周りの道路は雑草が生い茂っているが、現在どうなっているのか。

#### 【市長】

- ・大和市は治安が悪いというイメージがあるので、大和駅周辺は明るくしていくために、これから力を入れていく。
- ・治安を守るパトロールは警察とタッグを組んで予算を増やしていきたい。
- ・また、ごみを捨てさせない啓発、ごみを拾うのを治安パトロールとセットでやっていきたいと考えており、大和市をあげてごみがない綺麗なまちを目指していきたい

- ・荷捌き場については、10年を目途に対策を検討し、皆さんのご意見を伺いながら、変更できるところは使い勝手よくしていきたい。
- ・歩道が途切れているところについては、同様の話が色々な場所であり、通学路で歩道がない道も結構あるので、歩行者の安全を確保することについて、道路整備計画に落とし込んでいきたい。
- ・市役所周りの雑草について、対応していく。
- ・市民や職員が止めやすいように市役所の駐輪場も整備していきたい。

**【意見】**

- ・引地川周辺は公園や桜並木があって歩きやすいが、境川の相鉄から中原街道のまでの区間は歩道が狭い場所もあり危ない。
- ・中部浄化センターの辺りも合わせて、もう少し歩きやすく自然を感じられるような計画をつくってほしい。
- ・歩くことが好きなので、10年かけてでも計画してもらえばと思う。

**【市長】**

- ・境川について、相鉄線から北側の深見の方は歩道もできているが、県と共同で歩道整備できればと考えている。
- ・深見から上和田までも北側と同じようにサイクリングロードを整備したい。
- ・将来的にはそれを利用したマラソン大会も計画したい。
- ・中部浄化センター周辺は、自転車、ランニング、ウォーキングしている方が多いので、横浜市と県との連携も含め、使いやすい場となるよう道路整備計画に入れていいと思う。

**【意見】**

- ・前市長に対して賛否両論あると思うが、70代を高齢者といわないまちだよねと周りに言われる。
- ・人手不足でも70代でも働く方は沢山いるので、児童クラブでも孫を見るような気持ちで子どもたちと向き合う事ができる。
- ・お年寄りが生きがいをもてるまちであってほしいと思う。

**【市長】**

- ・若いかたも高齢者のかたも働きやすく輝けるまちにしたい。
- ・学校現場では定年した先生にも協力いただいている。
- ・先輩方の知恵は素晴らしい感動的で創意工夫に富んでおり、今の子どもたちにもいい刺激になるので教えていただけたらと思う。
- ・隣の瀬谷区で「GREEN EXPO」の開催と、その後にテーマパークの開園が予定されている中で、大和市も新しい事業には協力して、大和も魅力のある街で来てもらえるようにしていきたい。
- ・人を呼び込み、雇用も生まれたら定住してもらい、大和市を常に発展していく街にする。

## 【意見】

- ・光丘地区のコミュニティバスの見直しをして欲しい。
- ・市立病院の体制、専門医がいなくて診てもらえないことがあるため、総合病院として頼りにしているので、対応してもらいたい。

## 【市長】

- ・コミュニティバスについて見直しを図っており、モデルケースで光丘周辺を運行できるよう今動いている。今後、大和市全体で見直し、お困りの声が多い地域に対応できるようにしていく。
- ・大和市は子ども達の命を守るために小児科と産婦人科、周産期医療に力を入れ、県下でもトップクラスの医師と看護師が集まっている。
- ・優秀なドクターを集めるために、先進的な医療ロボットも導入している。
- ・市立病院の血液内科、整形外科の頸椎のドクターについては、できるだけ早い時期に補充できるよう動いている。
- ・待ち時間の改善に向け、順番をお知らせするアプリの導入に向けて動いている。